



# 呼吸器外科医師のご紹介

## ● 資格 (所属学会・専門医など)

医学博士  
 日本外科学会認定医・専門医・指導医  
 日本呼吸器外科学会専門医・評議員  
 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医  
 日本臨床細胞学会専門医・評議員  
 日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
 日本移植学会移植認定医  
 肺がんCT検診機構肺がんCT検診認定医師  
 欧州胸部外科学会・世界肺癌学会・日本胸部外科学会正会員

## ● 新松戸中央総合病院で行える手術・治療

- ・胸腔鏡下気胸根治手術
- ・肺悪性腫瘍に対する手術  
(胸腔鏡補助下標準手術・早期肺癌に対する積極的縮小手術・進行肺癌に対する拡大手術, 等)
- ・縦隔腫瘍に対する手術
- ・膿胸および血胸に対する手術
- ・胸部外傷に対する緊急手術
- ・その他 (胸腔鏡下肺生検・胸壁 / 胸膜腫瘍に対する手術・悪性胸水に対する胸膜癒着術, 等)

## ● ご挨拶

平成29年、新松戸中央総合病院にて呼吸器外科を開設し総手術件数は239症例に昇りました。当科では呼吸器外科全般および呼吸器内科領域の一部 (びまん性肺疾患, 等) の診療活動を行います。

私は一般外科の修練を積んだ後、国立がんセンター中央病院で胸部腫瘍外科・内科・病理・画像診断の研鑽を積み、3次救急指定病院でもある順天堂大学静岡病院呼吸器外科科長として救急胸部外傷症例を含むあらゆる呼吸器外科領域の手術を執刀して参りました。海外留学ではZurich大学胸部外科のWalter Weder教授の御指導の下、肺移植フェローとして実際に最先端の肺移植の現場 (ドナー / レシピエントの手術, 術後管理, 等) も経験して参りました。帰国後は順天堂大学呼吸器外科学講座准教授として若手医師や学生の教育にも携わりました。呼吸器外科手術においては術者として1500件以上の執刀経験があり、原発性肺癌・転移性肺腫瘍・縦隔腫瘍・気胸・血胸・膿胸・胸部外傷など、当院では多岐に亘る呼吸器外科領域の手術が可能です。術式に関しては、胸腔鏡を併用した低侵襲手術が基本 (当院では画質に優れた最新の4Kの胸腔鏡モニターを導入しております) ですが、根治性を損なうことのない安全な手術を心掛けておりますので、必要な場合は開胸創で手術を致します。肺癌に対しては、標準的な胸腔鏡補助下肺葉切除 / リンパ節郭清術・早期肺癌に対する積極的縮小手術・進行肺癌に対する拡大手術, 等, 積極的に取り組んでいます。化学療法との併用が必要な患者様に対しては、腫瘍内科医・病理専門医との密接な連携にて集学的治療も可能です。

手術後の患者様が早期に社会復帰できるように、周術期リハビリテーションに対しても積極的に取り組んでいます。呼吸器外科領域の治療も各種ガイドラインに基づいて行われますが、自ら研鑽を積んできた臨床経験も大切に、個々の患者様に応じて最善の治療方法を提案の上、優しく丁寧できめ細やかな治療を実施致しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## ● 外来診療日

**第1・3・5 金曜午前のみ**

健診等で「胸部異常陰影」が発見されたら呼吸器外科にご紹介下さい。

受付時間 午前：8時～11時30分 / 診察時間 9時～12時

	月	火	水	木	金	土
午 前					○	



新松戸中央総合病院

副院長 呼吸器外科部長

都島 由紀雄 (つしま ゆきお)

名古屋市立大学医学部医学科卒業

## ● 専門分野

呼吸器外科一般, 腫瘍外科,  
呼吸器細胞診